

渡辺 一志 議員



問 農地再編事業の
進捗状況と推進方策は

答 順調に進んでおり、
更に連携の強化を
進めて行く

質問 この事業は東神楽農業の発展の基礎となるものとも重要な事業であると考えます。

実施要件は満たされているのか、又、参画促進にむけた推進方策はあるのか聞かせて下さい。

町長答弁 採択要件には合致できると考えている。

米価の値下り、資材の高騰、経営の心配、負担金の在り方、換地に対する不安がある中で、今後とも関係機関や期成会と連携を強化して参ります。

再質問 早期着手にむけて、地区を分割し、東神楽地区は東和土地改良区エリアの約1600haを対象にすめられているとの事です。

受益者の皆さんが不安に思っている多種多様な事柄と、この事業をもって解決していく事ができるのではないのでしょうか。

更には将来に希望の持てる農業基盤構築する最も重要な事業であると考えます。

後継者のいない高齢農業者の皆さんが最も心配されている事は、「借手や買手がつかなくなった時」であります。

この不安を解消する方策を早めに表示が必要だと考えます。

一つの方策として、農業委員会と町、JAの三者がしっかりとした協

議体を組織し、賃貸、売買を円滑に進めることが必要であります。

更には借手や買手がつかず、不耕作地になる事の無いよう、しっかりとした経営体を組織し、その受け皿として機能していく事が必要であると考えますが、どうでしょうか。

町長再答弁 議員の指摘のとおりだと思います。この恵まれた東神楽の農地を次世代に継いでいく重要な事業だと認識しています。

今後、推進室の機能、拡充を図り、強化をしていきます。

できるだけ参画にむけて働きかけを更に進めて行きます。

農業を通じた雇用が地域にとっても大事だと思っております。今後、色々な提言をいただきながら考えてまいります。



農地再編の工事風景

森林公園リニューアル
計画の進捗状況は

質問 現在までの取り組み経過と計画樹立に当り、必要な条件整備があると考えますか。

町長答弁 リニューアル構想検討委員として10名の方に委嘱し、公園の整備状況、現状と課題、モクモク流農村産業研究所による観光診断と情報提供を受けております。

今後は三回程度、検討委員会を開催し、必要な条件整備や既存施設の機能、継続の検証、基本方針・理念の設定、整備方針の設定をします。

再質問 今後、具体的な検討を進めていく上で、誰が資金を出して、誰がやるのかという点が見えてこない中で、町としての腹構えを示しながら検討していく事が望ましいと思いません。

既存施設の整備と地域を活かした体験型公園が望ましいと考えますがどうでしょうか。

町長再答弁 町営の施設ですので、しっかりと整備し、安全確保の対応を次年度から少しづつ取り掛かって参ります。

今年度中に構想をとりまとめ参りますので、意見をいただきましたと思います。

質問・答弁は要約されています。議会だよりでは質問の内容を要約して載せております。質問全文については、スペースの都合から載せることができませんが、詳しく知りたい方は、東神楽町議会議事事務局とふれあい交流館に会議録が置いてありますので、どうぞご利用ください。